

広報つばめ

Tsubame

2026

8

No.424



親子で学ぶ、ふるさと燕

表紙：つばめトランプで遊ぶ親子

今年の夏から、「燕ジュニア検定問題集」をデジタル化し、市ホームページから、家庭でも気軽に学べるようになりました。今号の特集では、新しくなった燕ジュニア検定をはじめ、遊びながら燕の歴史や文化、産業を学べる「つばめっ子かるた」や、新たに誕生した「つばめトランプ」など、燕市のふるさと教育の取り組みを紹介します。この夏は、親子で一緒に楽しみながら、ふるさと燕の魅力を再発見してみませんか。

カタログ ポケット
■Catalog Pocket

スマホで広報つばめ
が読める。10言語で
表示可能！



▲市の情報を SNS(X・LINE) でも配信中！



interview

学びの入口は「おもしろい」から

ふるさとについて学ぶことは、自分たちが暮らすまちを知り、誇りや愛着を育むことにつながります。子どもたちは、最初から地域の歴史や産業に興味を持つとは限りませんが、好きなことや楽しいことには驚くほど夢中になります。燕ジュニア検定



や、つばめっ子かるたは、そんな「おもしろい!」「もっと知りたい!」という気持ちを育てるためのものです。学びを通して、「燕っていいまちだな」と感じる子どもが1人でも増えたらうれしいです。

教育委員会 学校教育課
ながさわ 長沢主事

知れば、知るほど、おもしろい!

燕ジュニア検定で 燕の魅力を再発見!



燕ジュニア検定とは?

ふるさと燕への誇りと愛着を育むことを目的に、平成24年度から実施しているのが「燕ジュニア検定」です。燕市の歴史や文化、産業、自然などについてまとめた「燕ジュニア検定問題集」をもとに出題され、市内の小学生が毎年挑戦しています。検定を通して、子どもたちは燕の魅力や先人たちの歩みを学び、自分たちが暮らすまちへの理解を深めています。現在は、学年や習熟度に応じて、「つばけんマスタートーク

ラス」・「つばけんクラス」・「チャレQクラス」・「つばめっ子かるたクラス」の4つの検定クラスを設けています。「つばけんマスタートーク」で満点を獲得した人は、「燕ジュニア博士」として認定され、表彰を受けます。検定は毎年11月の「新潟県教育月間」に合わせて実施され、近年は市内の全小中学生が参加する燕市の代表的なふるさと教育の取り組みとなっています。



▲燕ジュニア検定の詳細はこちら
※問題は四者択一式（つばめっ子かるたクラスのみ二者択一式）

数字で見る 燕ジュニア検定

燕ジュニア検定のマスコット「つばけん博士」▲

これまでの受検者数(延べ)

38,000人
突破!

直近の受検者数推移

年 度	受検者数
2025 (令和7) 年度	3,041 人
2024 (令和6) 年度	3,170 人
2023 (令和5) 年度	3,314 人

問題集に載っている場所の歴史や魅力を知ることができました。



問題集を見ながら、家族とクイズを出し合ったりしています。



問題は難しいけど、燕の魅力を知るきっかけになりました。



子どもたちの声



今年で6回目の検定になります。次は100点を目指したいです!



友達と一緒に検定に向けて勉強を頑張っています。



特集

このまちが
好きになる、
学び

「ねえ、パパ知っている?」
子どもが先生になる夏。

「燕市のスポーツ大使って誰?」

「うさぎもちハレラテつばめの屋根って何をイメージしてるの?」

子どもから飛んできた質問に、思わず言葉が止まる。

実はこれ、燕ジュニア検定の問題です。

燕市の子どもたちは今、学校で『ふるさと燕』を学んでいます。



子どもたちの声



かるたで知った場所に、家族と出かけました。実際に行くと、もっと燕が好きになりました。



『文句なし食べておいしい燕ラーメン』の札がお気に入りです。みんなで楽しんでいます。



かるたを通して、燕のいろいろな魅力を知りました。かるた大会にも参加しました。



家にもつばめトランプがあります。親しみやすい絵柄で、遊びながら燕の良さを感じています。

つばめっ子かるた・つばめトランプを紹介

遊び⇒学びになる。

楽しいから始まる、ふるさと燕への愛着

燕市には、遊びを通して地域を知ることができる「つばめっ子かるた」と「つばめトランプ」があります。楽しみながら地域の魅力に触れ、「もつと知りたい」という子どもたちの気持ちを育んでいきます。これらは保育園・こども園や学校、家庭などで活用され、親子や友達との会話が広がるきっかけにもなっています。遊びの中で知ったことが、やがて「ふるさとが好き」という気持ちへとつながる。そんな燕市ならではのふるさと教育を支える教材を紹介します。

つばめっ子かるた

●札を取るたび、燕がもっと好きになる。

燕市の歴史や文化、自然、名所、産業などを題材にしたご当地かるた。読み札は市民から寄せられた作品をもとに制作され、絵札は絵本作家の黒井健さんが、一枚一枚描き上げました。市内の保育園やこども園、小学校で活用され、かるた大会も開催されるなど、遊びを通してふるさとを学ぶ教材として親しまれています。



▲つばめっ子かるたの詳細はこちら



つばめトランプ

●合併 20 周年から、新しい遊びを。

合併 20 周年を記念して誕生したトランプ。絵柄は、つばめっ子かるたと同様に黒井健さんがデザインし、カトラリーや良寛など、燕の魅力を温かみのあるイラストで表現しました。パパ抜きや神経衰弱など、いつものトランプ遊びを楽しみながら、子どもから大人まで世代を超えて、燕への親しみを深めることができます。



つばめトランプの詳細はこちら▶



▲デジタル問題集のイメージ

デジタル版がスタート
燕ジュニア検定問題集が、この夏、新しく生まれ変わります。これまで冊子を中心に学習してきた問題集をデジタル化し、スマホやパソコンから気軽に挑戦できるようになりました。

今回、リニューアルのきっかけは、子どもたちだけでなく、保護者や市民の皆さんにも、もっと身近に燕の魅力を知ってほしいという思いからです。子どもたちが学んだことを家庭でも話題にしたり、親子で一緒に問題に挑戦したりすることで、ふるさとへの理解や愛着をさらに深めることができます。

また、問題の内容も最新情報に合わせて見直しました。合併 20 周年に関する内容ははじめ、スポーツ大使や新たな施設など、近年の燕市の話題も盛り込み、今の燕を学べる内容になっています。

デジタル問題集は、夏休みの家庭学習にもぴったりです。ちよつとした空き時間に挑戦したり、家族でクイズを出し合ってみませんか。

point!

01

スマホ・パソコンでも学べる

小学生が学校で使用する端末や、スマホ・パソコンからいつでも挑戦できます。



point!

02

合併 20 周年問題を追加

燕市合併 20 周年を記念し、20 周年にちなんだ新しい問題を追加しました。



point!

03

最新情報を掲載

「うさぎもちハレラテつばめ」や「スポーツ大使」など最新の燕の魅力を問題に反映しました。



あなたは何問解けますか？
(デジタル問題集：8月3日(月)から公開予定)▼



あなたも挑戦!

燕ジュニア検定 — 次の問題にチャレンジしてみよう! —

※答えは 6 ページ下部に記載

【1】うさぎもちハレラテつばめの、2階廊下の1周の長さは約何メートルあるでしょうか。

- ① 約 50 メートル
- ② 約 100 メートル
- ③ 約 150 メートル
- ④ 約 200 メートル



【2】2025(令和 7)年にできた新しい浄水場では、「膜ろ過方式」という浄水処理を採用しています。この「膜」は何でできているでしょうか。

- ① セラミック (陶器)
- ② ステンレス
- ③ プラスチック
- ④ ビニール



教育長に聞きました！

ふるさとを学ぶことは、 幸せを育むこと。

燕を学び、燕を好きになる。

その積み重ねが、子どもたちの未来の幸せにつながります。

幸せな人生の土台は、
ふるさとにある

燕市がふるさと教育を大切
にしている理由は、子どもた
ちに「幸せな人生を送ってほ
しい」と願っているからだ
です。「子どもの頃のふるさと
の学びや地域とのつながり
は、大人になってからの幸福
度と関係がある」という研究
結果もあります。ふるさと教
育の推進は、直接的・間接的
に、子どもたちの将来の幸福
につながる大切な取り組みで
す。

ふるさとを知ること、燕
の魅力ある「ひと・もの・こ
と」に触れ、気付きを得る学
習そのものです。その学習過
程は、知識を身に付けるだけ
でなく、ふるさとへの理解や
愛着、誇りを育み、自尊心
を高め、社会性を伸ばし、広
い視野を養います。こうした
力は、変化の大きな時代を生
きる子どもたちの成長を支え
る大切な土台になると考えて
います。

学びたくなる魅力がある

燕には、豊かな自然や歴



こばやしやすなお
燕市教育長 小林靖直

史・文化、世界に誇る産業が
あり、多くの偉人・先人の教
えや精神が受け継がれていま
す。
子どもたちには、学校での
学習に加え、今号で紹介して
いる取り組みなど、燕ならで
はのさまざまな事業にも積極
的に参加し、地域の魅力を体
感してほしいと思います。知
れば知るほど、学べば学べ
ど、どんどん、ふるさと燕を
「好き」になってもらえるは
ずです。



ふるさとへの愛着は、1日
で育まれるものではありません。
地域を歩き、人と出会い、
新しい発見を重ねること、
少しずつ深まっています。
夏休みは、親子で地域に目を
向ける絶好の機会です。この
夏は、親子で一緒に燕を学
び、遊び、語り合いながら、
あなたらしい「好きな燕」を
見つけてみませんか。

市民参加企画

申込フォーム
はこちら



あなたの好きな燕を 教えてください！

皆さんが好きな燕市の「風景」や「場所」、「もの・こと」
など燕の魅力を写真やエピソードで募集します！応募い
ただいた写真は、市ホームページや公式 SNS などで紹
介します！（随時実施）



■問合せ 広報秘書課 広報広聴係 ☎ 77・8363

※応募多数の場合、すべての内容を掲載できないことがあります。
※応募内容を掲載する際は、個別に事前連絡は行いません。
※個人が特定される情報は掲載しません。また、内容を一部編集
する場合があります。

合併 20 周年企画

「つばめっ子が描く未来の燕」 絵画コンクール



「20 年後の燕市がこんなまち
であってほしい」をテーマに
した絵画コンクールを開催し
ます。表彰は部門ごとに市長賞、市議
会議長賞、教育長賞などを選考しま
す。さらに応募者全員に合併 20 周年
記念特別デザインのステキな記念品を
贈呈します。ぜひ、ご応募ください。

対象

市内の小・中学生

締切

9月25日(金)

※燕市立小・中学校の皆さんは、各学校の指
示にしたがってください。

■問合せ 学校教育課

総務企画係 ☎ 77・8195

応募方法など詳細はこちら▶



まちが、もっと好きになる。

あなたの好きな燕は何ですか？

トピックス

つばめ長善プロジェクト

燕市独自の教育プログラム

私塾・長善館の教えになら
い、子どもたちが個性を伸ば
し、新たな可能性を広げること
ができるよう、小・中学生向け
に9つの教室などを開催してい
ます。

9つの取り組み

- ①長善館学習塾
- ②つばくろロボキッズ教室
- ③ Jack & Betty 教室
- ④広報つばめ子ども記者
- ⑤ Jack & Betty 体験教室
- ⑥英語スピーチコンテスト
- ⑦燕ミライトークセッション
- ⑧中学生理数系
トップランナー講座
- ⑨燕ジュニア検定



●長善プロジェクトに関する問合せ

学校教育課 指導係 ☎ 77・8191

写真右：つばくろロボキッズ教室
写真左：長善館学習塾
◀つばめ長善プロジェクトの詳細
はこちら

